

授 業 概 要

授業のタイトル (科目名) 介護過程 I		授業の種類 (講義)・演習・実習)		授業担当者 坪井 創 (実務経験者)	
授業の回数 15回	時間数(単位数) 30 時間 (2)	配当学年・時期 1年 前期		必修・選択 必修	
<p>[授業の目的・ねらい]</p> <p>介護過程が理解できる (課題解決の思考過程であることがわかる) とともに、他の科目で学習した知識や技術を統合していき理解を深める。</p> <p>[授業全体の内容の概要]</p> <p>利用者の生活が理解でき、個別性を考えた援助が提供できるよう、知識技術を習得させ、学生の到達度を確認する。</p> <p>[授業終了時の達成課題 (到達目標)]</p> <p>利用者の生活状況が理解でき、介護の業務を知り、利用者の個別性に合った援助が提供できるようになる。</p> <p>[授業のテーマ・内容]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 オリエンテーション・介護過程とは <u>介護過程の意義と基礎的理解</u> 2 介護過程の構成要素 3 介護過程展開の基本視点、情報収集 4 情報とは、情報収集の方法 5 情報収集の方法 (生情報と解釈情報) 6 情報の分析・判断・解釈・統合とは 7 〃 8 事例Aさん 9 Aさんの再分析 (演習) 10 情報収集 (Bさん、学生、介護職員) 課題の演習 11 情報収集 (個人としての側面、障害疾病の側面) 12 情報の分析、関連づけ 13 課題の抽出、課題の優先順位 14 課題の抽出 (演習) 15 まとめと試験 					
[使用テキスト・参考文献] 最新介護福祉士養成講座 介護過程			[単位認定の方法及び基準] (試験やレポートの評価基準など) 試験80%出席10%レポート10%		